



# たんぽぽ組だより

春のぬくもりを感じる今日この頃。たくさんの思い出が詰まったたんぽぽ組とも今日で最後となりました。

**1月**冬休み明けの子ども達は少し緊張した顔でしたが、今までの経験から支度をしながら、友達と会う事ですぐに表情が明るくなりました。

**2月**年少組、皆でリトミックをしました。リズムに合わせて体を動かしたり、音楽に合わせて動物になったり、友達と協力して2人組や6人組を作ったり、最初は見よう見まねだった子ども達が「やりたい」「次は何?」「こんなのは?」と楽しんでいる姿が見られるようになりました。この頃から年少組皆でご飯を食べる機会が多くなり、子ども達はたんぽぽ組を超えて色々なクラスへ行きました。色々な先生と触れ合い大満足な顔で部屋に「ただいま♪」と戻ってくる姿に担任も嬉しくなっていました。また、朝と帰りの名札の付け替えやお弁当を食べ終わった子はナフキンで包んで帰る事が本格的に始まりました。幼稚園でも一緒にやってみたり、自分で挑戦している時は見守り、出来た時に一緒に喜び共感していくことで皆が名札の付け替えやナフキンで包む事に自信を持って取り込んでくれました。一人で出来る様になった子もいます。これは、幼稚園だけではなくお家でも練習して頂いたお陰だと思います。ご協力ありがとうございます。子どもが「やりたい」と思った時の集中力は、本当に素晴らしいです。

**3月**10人位で「バナナ鬼」を楽しむようになりました。ルールは、氷鬼と似ていて、鬼にタッチされるとバナナになって固まってしまいます。この捕まった時のバナナポーズ・そして周りを見てお友達に助けを呼ぶ姿がとっても可愛いです。皆が鬼をやりたくて最初はジャンケンでした。決まっても「やっぱり嫌だ〜」「友達と一緒に良い〜」となり遊びがスタートするまでに時間が必要でした。今は、皆で足を出して鬼決めをします。「嫌だ」となっても友達が変わってくれたり、「1回だけやってみたら?」と声をかけている姿がありました。友達に支えられて、「挑戦してみよう!」「頑張ってみよう」という心が沢山見られました。

給食の時間も友達の力って凄いなと思うことがありました。給食は個々に食べる量・好き嫌いが違う為に私達も一人一人に合った声かけをしながらも「今日はここまで頑張ってるよ」と心の中で思う時があります。その私達の心を子ども達はたぶん知らないはず((笑))だけど、「今日のお肉美味しいよ」「こないだ、〇君同じワカメ食べたよね」「皆、おから食べたなら元気になるよ」「△ちゃんが青菜食べたよ。すごーい(拍手)」こんなやり取りで頑張る子どもが沢山いました。友達の声に元気をもらい自分に自信を持ち、ひと回りもふた回りも大きくなる事が出来ているのかなと思います。そんな子ども達を見て私達も元気を沢山もらっていました。

一年間子ども達は、友達と遊ぶ中で「喜怒哀楽」の感情を沢山味わう経験をしました。これが一人一人の成長につながっていくように思います。時には保護者の方も悩んだ事があったと思いますが子ども達の心や力が伸びているからこそ考える事が多かったのでしょうか。きっとこの一年が子どもにとって社会性を育む大切な時間だったと思います。4月から年中さんになり、また多くの出会いがあると思います。そんな一つ一つの出会いを大切に楽しく幼稚園生活を送られるように見守り続けて頂けたら嬉しいです。

保護者の皆様にはこの一年間、至らない点が多々あったと思いますがご理解・ご協力、ありがとうございます。子ども達の成長をともに見守ることが出来、嬉しく思います。進級して新たなクラスでもまた成長を見せてくれるのを楽しみにしています。

一年間本当にありがとうございました!

令和6年3月19日 常盤幼稚園 たんぽぽ組 担任 木梨久美子